

# 2024年度「木製カローラ活動」 事業報告

作成：'24.2.20

## 【目的】EV木製カローラを水素エネルギーで走行できる様にバージョンアップさせる

要件1：走行で使う水素は、豊田市製の水素発生装置を使い、タンク充填出来る様にする

要件2：セニアカーモータを駆動源とした木製カローラの基本性能（走る・曲がる・とまる）を満足させる

◆活動期間：'24/6～'25/3（8月は休止） 2回/月（第1・3土曜日）の活動 **全17回**

◆活動メンバー：長谷 勉 荻 豊 高橋三郎 大橋芳幸 今村 伸 長谷川博哉 岩月喜寛  
石川 實 塩谷高史 宮武哲也 **全10名**

### ◆活動内容

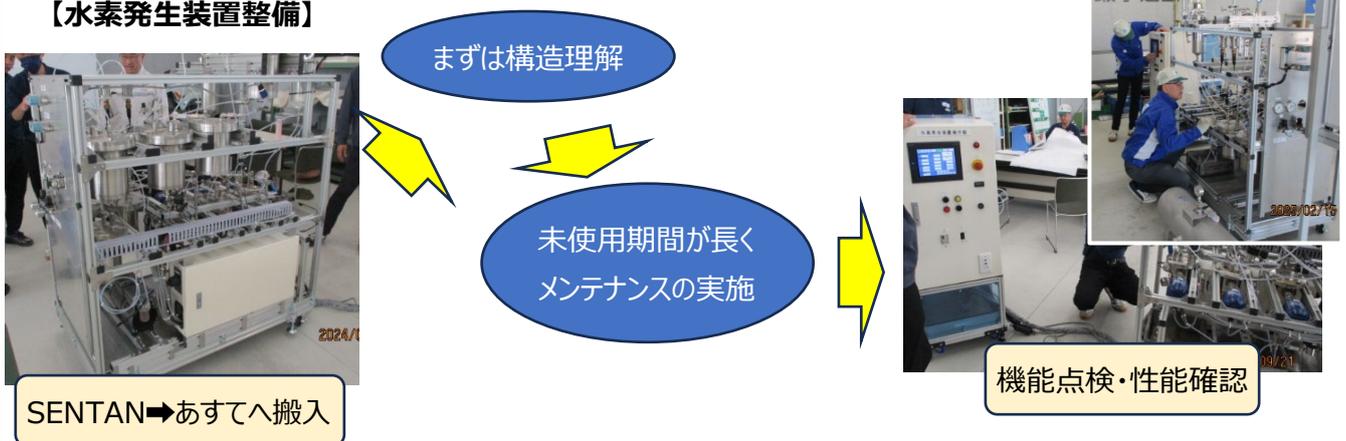
#### 【木製カローラへの駆動モータ取付】



インホイールモータと違い後輪車軸中心に新設モータを設置しなければならない、さらに走行に耐えうる強度が必要なため、スペース確保と強固な治具を製作し設置まで完了。

課題：左右の車軸中心とモータ軸中心の芯だしが難しく、専用の治具を製作し調整できる様進める。

#### 【水素発生装置整備】



水素発生装置が正常に作動する様に、配管の詰まり・センサーの汚れ・配管からのモレなど徹底的に調査・修復し、運転できるまでに出来る事が出来た。

課題：水素の発生が不安定な為、最適条件を別途確認し運転条件の設定を行っていく。

◆次年度に向けて 車の基本性能である、**水素**で走る・曲がる・とまる ができるところまで仕上げる。